

イトカワ， 緑に



石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



聖護院カブ，まるで小惑星イトカワのようにゴツゴツした球体でしたが，料理する機会なく転がしているうちに新芽が生え，どんどん軽くなってきて，花まで咲いてしまいました。カブは自分のカラダを分解し，栄養分を再利用しながら新しい芽や花や根を育てています。この間，水も遣っていません。葉は黄色っぽく窒素はまったく足りないはずですが，カラダの中で必死でやり繰りしているのでしょう。そろそろ春作の準備。週末は暖かい雨になりました。



九条葱，収穫順調